

款	項	目				
2	1	1	担当部局・課名		総務部 総務課	
事業区分		その他事業（管理部門経費等）		—		
事業名			節名称	細節名称	予算額（千円）	
総務一般管理経費			① 委託料	業務委託料（物件費）等	38,188	
			② 使用料及び賃借料	事務機器等借上料 等	17,222	
			③ 負担金、補助及び交付金	負担金（補助費）	37,297	
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➡		92,707	
該当ページ			43 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡	476,536	
			45 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡	569,243	
歳入に関する項目	予算額（千円）	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡				569,243
	（⑧）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度（予定）	569,243	820	591	0	9,164	558,668
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	児童福祉費補助金 子ども・子育て支援交付金 地域子育て支援拠点事業等				
	県支出金	児童福祉費補助金 子ども・子育て支援交付金 地域子育て支援拠点事業等				
	負担金					
事業内容及びその目的（めざすもの）	通送業務、例規執務サポートシステム管理業務等の委託、給与明細のデジタル化により事務の効率化、省力化を図る。また、顧問弁護士法律顧問業務を通じて市の課題解決を図る。職員健康診断業務、労働安全衛生業務の実施により職員の健康維持、快適な職場環境の確保を図るとともに、研修への参加等を通じて職員の意識改革と資質の向上をめざす。					
事業の積算根拠等（詳細説明）事業一覧表／状況写真／図面等	委託料 システム保守管理委託料 13,978,000円 職員健康診断業務委託料 6,800,000円 文書等配送業務委託料 5,610,000円 例規執務サポートシステム更新データ作成業務委託料 3,720,000円 デジタル給与管理サービス連携業務委託料 2,640,000円 労働安全衛生業務委託料 2,387,000円 職員研修業務委託料 1,429,000円 顧問弁護士法律顧問業務委託料 1,100,000円 等					
	使用料及び賃借料 職員及び議員駐車場賃借料 8,128,000円 文書管理システム事務機器等借上料 8,085,000円 デジタル給与管理サービス連携システムライセンス料 1,009,000円					
別添資料	負担金、補助及び交付金					
無	派遣職員負担金 22,500,000円 短期人間ドック所属所負担金 12,698,000円 研修会等出席負担金 2,094,000円 等					
（一覧表／図面等）						

継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大き、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）

デジタル化への対応、ペーパーレスの推進、事務の省力化を図るため、給与明細を紙発行からウェブ配信に移行する。
職員の健康診断業務や短期人間ドック、カウンセリング等の実施により職員の健康維持を図った。引き続き、衛生委員会で職場や職員の状況を共有し、議論を深め、効果的な対策を検討していく。
経営層である部長級職員の組織マネジメント力及び経営層と現場をつなぐ要となる課長級職員の人材マネジメント力、現場リーダーである係長級職員の業務マネジメント力向上に資する研修を行い、組織活性化に向けた意識の強化に取り組む。また、各業務に必要な知識を習得するための専門研修を通じて、職員の事務レベルの向上を図る。これらを継続することにより、安定的な行政サービスを行う。
また、安定的な事務の遂行のため例規システムの管理、通送業務等の委託を継続する。

款	項	目				
2	1	3	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額(千円)	
公共施設解体事業			①	委託料	調査測量設計監理等委託料	5,000
			②	工事請負費	工事請負費	45,000
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		14				
* 三次市予算に関する説明書		⑥(①~⑤の計) → 50,000				
該当ページ		50・51 / 頁	⑦その他の節など(上記以外)の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0			
		/ 頁	⑧(⑥+⑦)事業合計額 → 50,000			
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)				一般財源(千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	50,000	0	0	36,000	0	14,000
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	当初の行政目的による使用が終了した施設や老朽化が進行した施設で今後も利用が見込めない施設を解体することで維持管理費の削減や景観及び生活環境の改善を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	・委託料：解体工事に係る実施設計・アスベスト調査等 5,000千円 ・工事請負費：解体工事 45,000千円 地元との調整等を終えた施設を、環境悪化につながる施設や倒壊の恐れのある施設など優先順位を見極めながら計画的に解体していきます。 事業予定：八次学校給食共同調理場、旧消防団格納庫、三良坂陶芸学習舎、水泳プールなど 【参考】公共施設削減状況 削減目標 261施設(783施設×1/3) 削減施設数 190施設【進捗率72.8%】(令和5年度末累計)					
別添資料	無 (一覧表／図面等)					
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点(ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など)または、継続としたその主な理由(要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						
老朽化の進行や災害等の状況によっては、施設が損壊し市民の生命身体や財産に危害を及ぼすことも懸念されることから、現状を踏まえて計画的に解体等を実施する。また、将来世代への負担の軽減、景観及び環境改善を図るため、不用な施設を積極的に解体処分する。						

款	項	目				
2	1	3	担当部局・課名		総務部・財産管理課・甲奴支所	
事業区分		継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
甲奴支所耐震化等事業			①	委 託 料	業務委託料 (物件費)	400
			②	工事請負費	工事請負費	35,000
			③	公有財産購入費	土地購入費	3,745
			④			
実施計画No,		13	⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) → 39,145				
該当ページ		50・51 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0			
		/ 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 → 39,145			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	39,145	0	0	31,500	4,145	3,500
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	庁舎整備基金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		利用予定のなくなった仮庁舎の解体により, 維持管理費の削減を図る。また, 来庁者の利便性を維持するため安定的な駐車場の確保を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		1 事業概要 仮庁舎 (旧甲奴コミュニティセンター) 解体 ・鉄筋コンクリート造 (2階建), 昭和46年建築 (築53年) ・延床面積 565㎡ 駐車場用地購入 535㎡ 2 事業費の内訳 ・委託料: 不動産鑑定評価業務委託 400千円 ・工事請負費: 仮庁舎解体工事 35,000千円 ・公有財産購入費: 駐車場用地購入 3,745千円 仮庁舎 (旧甲奴コミセン) 解体 甲奴支所駐車場用地				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
令和4年度からの複数年事業 令和4年度 実施設計 令和5年度~令和6年度 改修工事 (工期17カ月)						

款	項	目				
2	1	3	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
事業区分		新規事業		政策 2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
公用車メンテナンスリース事業			①	使用料及び賃借料	自動車借上料	8,202
			②			
			③			
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) → 8,202				
該当ページ	52・53 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし "0" を挿入 → 0				
	/ 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 → 8,202				
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	8,202	0	0	0	0	8,202
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	公用車管理に要する予算の平準化及び事務の効率化等を図るためのメンテナンスリースを導入するもの。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	1 事業概要 車両部分と税金等のみを対象としたファイナンスリースに、車両に関する点検整備・故障修理等の管理も含めたメンテナンスリースを導入する。 ・導入予定台数 (マツダ車等) : 20台 (普5台, 軽15台) うち環境配慮車 : 3台					
	2 事業費の内訳 自動車借上料 : リース料 8,202千円					
別添資料	3 参考事項 ・公用車保有台数 (総務部管理分) : 107台 (令和7年度末見込) ・更新基準 : 概ね15年以上又は走行距離15万km以上					
	無 (一覧表／ 図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
6	1	6	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
事業区分		継続事業		政策 1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
地籍調査事業			①	委 託 料	業務委託料 (物件費)	116,430
			②	使用料及び賃借料	事務機器等借上料	2,623
			③			
			④			
実施計画No,		23	⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →				119,053
該当ページ		144・145 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			11,638
		/ 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			130,691
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	130,691	0	70,822	0	100	59,769
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	地籍調査事業費負担金・社会資本整備円滑化地籍整備事業補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地籍調査事業は、毎筆の土地について、土地所有者等の立会を求め、所在・地番・地目・境界を調査し、境界の位置並びに地積に関する測量を行い、その成果を取りまとめた簿冊 (地籍簿) と図面 (地籍図) を作成するものです。境界をめぐるトラブル防止や課税の適正化・公平化を図ることが主な目的です。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	・業務委託料 (物件費) : 地籍調査測量等業務委託料 116,430千円 新規着手地区 1.50km² (栗屋町, 上田町, 三和町上板木地区, 吉舎町吉舎地区) 継続地区 12.68km² (廻神町, 神杉地区, 布野町横谷, 君田町樫田, 吉舎町吉舎) ・事務機器等借上料 : 旧一筆地調査支援システムの借上料 (1 1 月契約満了) 1,611千円 201.3千円/月×8ヶ月=1,610.4千円 新一筆地調査支援システムの借上料 (1 2 月契約開始) 1,012千円 230千円×4ヶ月=1,012千円 2,623千円					
別添資料						
無						
(一覧表／図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
公共事業の実施予定地において、事業実施を急ぐとともに、地域からの強い要望に基づき、順次、事業に着手している。本市全体の進捗率は、令和6年度末で70.4% (前年度+0.5ポイント) , 令和7年度末で70.9%を見込んでいる。						

款	項	目				
8	5	2	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額(千円)	
市営住宅等除却事業			①	委託料	調査測量設計監理等委託料	3,000
			②	工事請負費	工事請負費	38,273
			③	補償, 補填及び賠償金	補償金	900
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) → 42,173				
該当ページ		176・177 / 頁	⑦ その他の節など(上記以外)の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0			
		/ 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 42,173			
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)				一般財源(千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	42,173	13,376	0	0	28,797	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画事業)				
	県支出金					
	負担金	市営住宅整備等基金繰入				
事業内容及びその目的 (めざすもの)		老朽化が進行した市営住宅等で今後も利用が見込めない住宅を解体することで維持管理費の削減や景観及び生活環境の改善を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		1 事業概要 市営住宅等の除却(南畑敷住宅, 七日市第1号住宅, 三本木住宅ほか) 2 事業費の内訳 ・委託料: 実施設計業務委託料 3,000千円 ・工事請負費: 解体工事費 35,273千円 移転先修繕工事 3,000千円 ・補償, 補填及び賠償金: 移転補償費 900千円 3 住宅の外観 南畑敷住宅 七日市第1号住宅 三本木住宅 				
別添資料						
無 (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点(ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など)または, 継続としたその主な理由(要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
老朽化の進行や災害等の状況によっては, 施設が損壊し市民の生命身体や財産に危害を及ぼすことも懸念されることから, 現状を踏まえて計画的に解体等を実施する。また, 将来世代への負担の軽減, 景観及び環境改善を図るため, 積極的に解体処分する。						

款	項	目				
8	5	2	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額(千円)	
市営住宅等改修事業			①	委 託 料	調査測量設計監理等委託料	4,000
			②			
			③			
			④			
実施計画No,		12	⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) → 4,000				
該当ページ		176・177 / 頁	⑦ その他の節など(上記以外)の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0			
		/ 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 4,000			
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)				一般財源(千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	4,000	1,800	0	0	2,200	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画事業)				
	県支出金					
	負担金	市営住宅整備等基金繰入				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		安全で快適な住まいを供給するため、老朽化した市営住宅等を計画的に改修し、施設の長寿命化等を図る。				
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等		1 事業概要 市営西田2号住宅外壁改修等事業 ・外壁改修及び照明LED化等				
		2 住宅概要 ・種類 公営住宅・特定公共賃貸住宅 ・建築年 平成9~13年 ・構造 鉄筋コンクリート3階建 ・管理戸数 48戸(公営36戸・特公賃12戸)				
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)		3 事業費の内訳 ・委託料: 実施設計業務委託料(1・2号棟) 4,000千円				
		4 住宅の外観 				
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点(ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など)または、継続としたその主な理由(要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						
市営住宅等を長期にわたって良好に維持管理していくためには、屋上防水や外壁改修など経年劣化に応じて予防保全的な観点から、適時・適切な修繕を計画的に実施していくことが必要なため。						

款	項	目					
12	1	1,2	担当部局・課名		総務部 財政課		
事業区分		その他事業（管理部門経費等）		—			
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額（千円）	
元金及び利子			①	償還金，利子及び割引料	長期債償還金	5,421,408	
				②	償還金，利子及び割引料	長期債利子	210,874
				③	償還金，利子及び割引料	一時借入金利子	800
				④			
				⑤			
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） →			5,633,082	
該当ページ		216 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
		217 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 →			5,633,082	
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	5,633,082	0	576	0	78,829	5,553,677	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	森林整備活性化資金制度利子補給金補助金					
	負担金	市営住宅使用料 外3件					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		・建設事業等に充当するために発行した市債の元金償還金及び利子 ・一時借入金の利子					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状 況写真／図面等	市債の元金償還金 5,421,408千円 (48,375,671千円) うち、過疎対策事業債 3,142,210千円 (27,958,899千円) 辺地対策事業債 101,592千円 (506,485千円) 合併特例事業債 445,321千円 (2,861,957千円) 災害復旧事業債 209,409千円 (1,974,028千円) 臨時財政対策債 957,174千円 (7,492,690千円)						
	※（ ）は，令和7年度末現在高見込額						
別添資料	市債の利子 210,874千円 うち、過疎対策事業債 119,895千円 辺地対策事業債 2,138千円 合併特例事業債 21,090千円 災害復旧事業債 6,150千円 臨時財政対策債 9,940千円						
	一時借入金分の利子(金融機関分，基金繰替分) 800千円						
継続事業＞ 過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）							